

目 次

I. 総括研究報告

慢性の痛み患者への就労支援/仕事と治療の両立支援および労働生産性の向上に寄与するマニュアルの開発と普及・啓発

東京大学 医学部附属病院 松平浩

東京大学 医学部附属病院 岡敬之 …… 1

II. 分担研究報告

集学的診察を通じてフラッグシステムを用いての痛みの原因及び修飾因子の評価

日本大学 医学部 加藤実 …… 7

就業環境における慢性痛に関する前向きコホート研究

慶應義塾大学・医学部 小杉志都子 …… 20

岡山大学病院における運動器慢性痛に対するチームアプローチと就労支援の取り組み

岡山大学・岡山大学病院 鉄永倫子 …… 22

腰椎椎間板ヘルニア手術例における労働損失に関する研究

関東労災病院 唐司寿一 …… 25

慢性の痛みが労働機能に与える影響、対処行動、および、就業配慮について
の検討

産業医科大学・産業生態科学研究所 永田智久、藤野善久 …… 29

運動療法と認知行動療法を組み合わせた慢性疼痛の集学的治療マネジメント

滋賀医科大学・医学部附属病院 福井聖 …… 48

痛みを抱える就労者の実態把握および汎用性のある評価尺度の基礎的検討

昭和大学・医学部 吉本隆彦 …… 50

フラッグシステムにおける層別化指標のMPI日本語版の開発と、発達障害関
与の調査

東京大学・医学部附属病院 笠原諭 …… 56

星総合病院における心理社会的フラッグシステムを活用したカンファレンス
の実際

福島医科大学・医学部 高橋直人 …… 68

難治性慢性痛み患者に対する集学的復職支援プログラムの定量的評価と定性
的病態把握

愛知医科大学・医学部 井上真輔 ……70

フラッグシステムの臨床における運用の検討

医療法人篤友会・千里山病院 高橋紀代……77

Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧 …… 79

Ⅳ. 研究成果の刊行物・別刷 …… 83